

議会運営委員会

(◎加藤 晶子、○谷田貝将典、西尾 貞臣、安江美代子、小島 倫明、
舟橋 秀和) 橋本 哲也議長

※澤田勝己委員は監査委員の公務により欠席しました。

7月13日(木) 東京都東村山市

議会報告会及び政策研究会

議員全員で議会報告会をアピール

東京都東村山市の議会報告会は、広報広聴委員会が中心となって、金曜日の夜と土曜日の午後に、定例会ごと
に実施されています。開催の前には、議員全員が駅頭に立ち、のぼり旗とお揃いのジャンパーを着て、「市民に開かれた議会へ」というパンフレットを配りながらハンドマイクでリレートークしながら周知に努められていました。報告会では、議員全員が手話で自己紹介を行い、対面形式・グループ形式・車座形式と様々な方法で市民との意見交換を大切にしながら取り組んでいるとのことでした。また、政策研究会については議会基本条例第13条に位置づけ、積極的に政策提案を行えるよう、学習会や研修会にも参加しながら取り組まれており、現在は「いじめ防止」をテーマに条例化に向け、準備をされていきました。



7月14日(金) 東京都町田市

議会活性化等の取り組み

団体懇談会の活性化とIT活用

東京都町田市では、平成10年から議会改革を進め、54項目もの内容について改革を進めることができたとのことでした。その中で、傍聴人受付簿を廃止し、傍聴券の交付にし、親子傍聴席も用意する等の配慮をされたそうです。また、平成22年からは常任委員会による市民団体等との懇談会を開催し、保育園協会や社会福祉法人、障がい者福祉懇談会等、様々な団体と懇談を重ねてこられました。平成26年からは、委員会へのパソコン持ち込みを決定し、現在は、パソコン・タブレットとも本会議、委員会への持ち込みが認められているとのことでした。更に電子表決を導入し、議員席机上には賛成と反対の電子表決ボタンが設置されました。

このような電子会議システムの導入に伴うコスト削減は、当初の予測以上となったそうです。

